

2023年12月18日

株式会社カネカ
IR・広報 (Investors & Public Relations) 部

カネカ、第72回日経広告賞パーパス・ESG部門「最優秀賞」受賞

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：田中 稔）の企業広告でウミガメをメインビジュアルとしたカネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®の15段カラー広告が、「第72回日経広告賞」において、パーパス・ESG部門「最優秀賞」を受賞し、12月6日に贈賞式が行われました。受賞した広告は、2022年11月16日に日本経済新聞の朝刊全国版に掲載されたものです。

日経広告賞は、1952年にスタートした日本の代表的な広告賞です。今回受賞した広告は、パーパス・ESG部門において、素材を提供して読者に企業の問題意識を共有ができていると評価されています。また「ウミガメを前面に置いた印象的なビジュアルと説得力のあるメッセージが込められていた。問題提起のレトリックの手法を使って、取り組みについて読者の期待を抱かせる広告」との講評をいただきました。

本広告は「カガクでネガイをカナエル会社」として、当社の製品・技術でどのように世界を健康にしていくのかを伝えることを目的としています。今回は、海洋マイクロプラスチック問題の解決に貢献できる素材として、カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®をテーマに制作しました。ウミガメが何かを強く訴えているかのような印象的なグラフィックと、メッセージ性の高いコピー、そして製品の紹介を組み合わせることで、心に残るかつ考えさせられるビジュアルとなっています。受賞作品は、15段広告だけでなく、5段広告など他のサイズでもさまざまな媒体へ掲載しており、今後も当社の代表的な広告として積極的に展開していきます。

「カネカは世界を健康にする。KANEKA thinks “Wellness First”.」というミッションのもと、今後もカネカブランドの認知・価値の向上を目指し、ソリューションプロバイダーとして価値を提供し続けていきます。

以上

<受賞作品>



世界中が頭を悩ます、海洋マイクロプラスチック問題。
カネカが開発したカネカ生分解性バイオポリマー Green Planet[®]は
これまで難しかった海水中での生分解を実現*。
私たちの日常生活から切り離すことが難しいスプーンやストロー、
ショッピングバッグなどで従来のプラスチックの代替品として用途を広げています。
これからも幅広いニーズに応えられるよう製品開発に取り組む
低炭素社会の実現、海洋汚染問題の解決に貢献します。
*海水温などの環境により、生分解速度は異なります。

カガクで
ネガイを
カナエル会社
kaneka

株式会社カネカ 東京都中央区新富1-12-22 東京都中央区新富1-12-22 東京都中央区新富1-12-22 www.kaneka.co.jp